

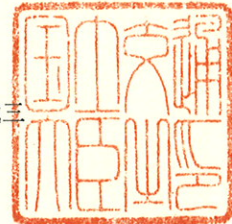


認定書

国住指第 1120 号
平成 19 年 8 月 3 日

株式会社デコス
代表取締役 安成 信次 様

国土交通大臣 冬柴 鐵三



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項(同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第 2 条第七号の二並びに同法施行令第 107 条の 2 第一号及び第二号(間仕切壁(耐力壁):各 45 分間)の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
QF045BP-0030
2. 認定をした構造方法等の名称
セルローズファイバー充てん／両面せっこうボード重張／木製軸組造間仕切壁
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：

セルローズファイバー充てん／両面せっこうボード重張／木製軸組造間仕切壁

2. 申請仕様の寸法：

申請仕様の寸法を表1に示す。

表1 申請仕様の寸法

項 目	申 請 仕 様
壁高さ	構造計算等により構造安全性が確かめられた寸法
壁厚さ	143mm以上
柱間隔	2000mm以下
柱、間柱間隔	500mm以下（間柱は千鳥配置、図1及び図3参照）

3. 申請仕様の主構成材料：

申請仕様の主構成材料を表2に示す。

表2 申請仕様の主構成材料

項目	申請仕様
柱 (荷重支持部材)	材料：日本農林規格に適合する針葉樹の構造用製材又は構造用集成材 寸法：105mm×105mm以上
間柱	材料：日本農林規格に適合する針葉樹の構造用製材又は構造用集成材 寸法：38mm×60mm以上
被覆材 (上張・下張)	材料：せっこうボード (JIS A 6901) 厚さ：9.5mm以上 (重張)
断熱材	材料：セルローズファイバー (JIS A 9523) 厚さ：105±11mm 密度：55±5kg/m ³

4. 申請仕様の副構成材料：

申請仕様の副構成材料を表3に示す。

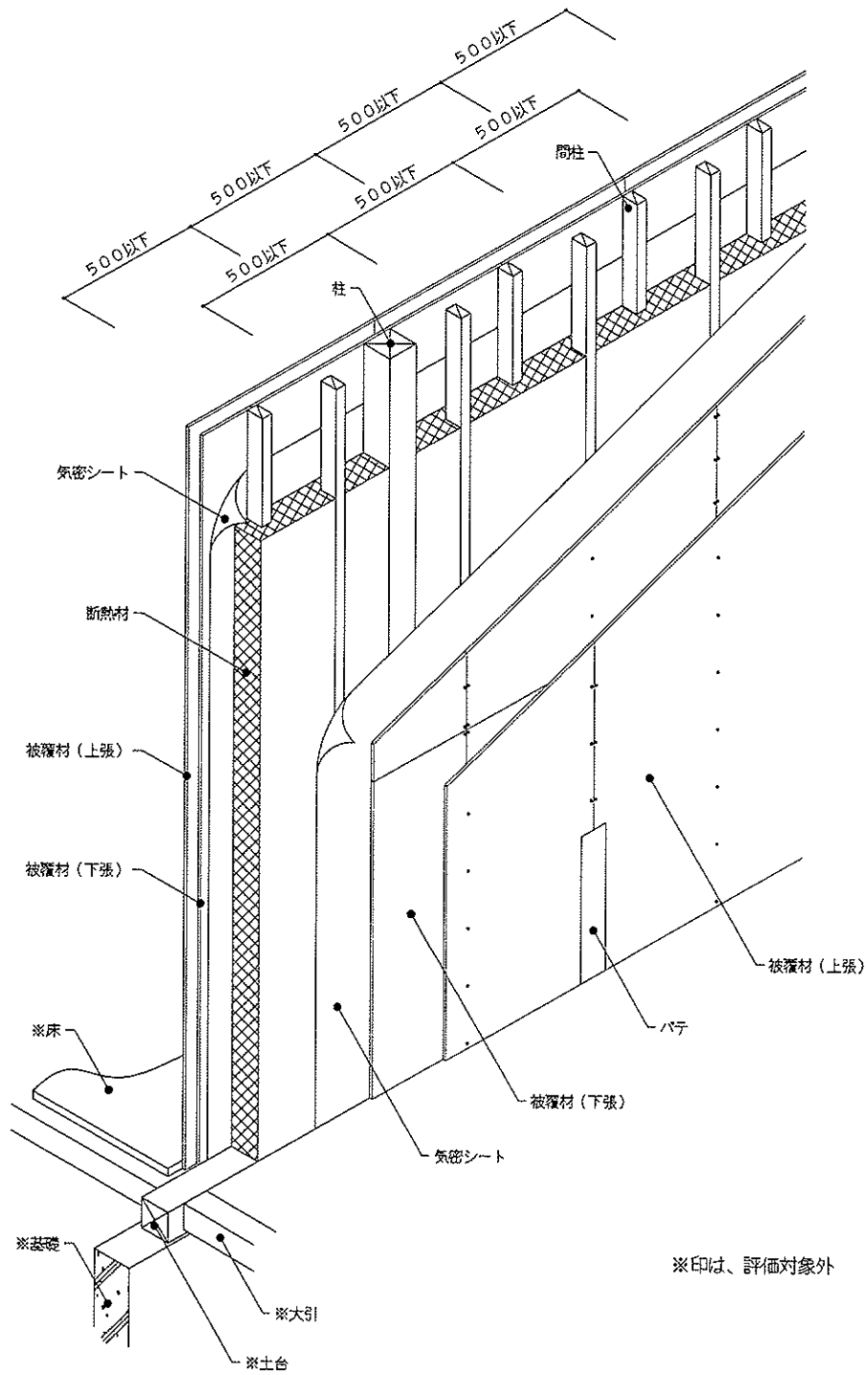
表3 申請仕様の副構成材料

項目	申請仕様
気密シート	材料：ポリエステル長繊維不織布 厚さ：0.2mm以下
パテ	材料：せっこうボード用目地処理材 (JIS A 6914) 塗布量：100g/m以上
留付材	被覆材 (下張) 固定用： 材料：①～④の一 ①せっこうボード用くぎ (JIS A 5508) 寸法：GN40以上 ②ステンレス鋼くぎ (JIS A 5508) 寸法：S45以上 ③十字穴付き木ねじ (JIS B 1112) 寸法：胴径φ3.5mm×長さ32mm以上 ④タッピンねじ (JIS B 1122) 寸法：胴径φ3.0 mm×長さ30mm以上 留付間隔：縦目地部150mm以下、一般部 (柱、間柱部) 200mm以下 被覆材 (上張) 固定用： 材料：①～④の一 ①せっこうボード用くぎ (JIS A 5508) 寸法：GN50以上 ②ステンレス鋼くぎ (JIS A 5508) 寸法：S50以上 ③十字穴付き木ねじ (JIS B 1112) 寸法：胴径φ3.5mm×長さ40mm以上 ④タッピンねじ (JIS B 1122) 寸法：胴径φ4.0 mm×長さ40mm以上 留付間隔：縦目地部200mm以下、一般部 (柱、間柱部) 200mm以下 気密シート固定用： 材料：工業用ステーブル (JIS A 5556) 寸法：幅 9.6mm以上、足長 10mm以上 留付間隔：500mm以下

5. 申請仕様の構造説明図：

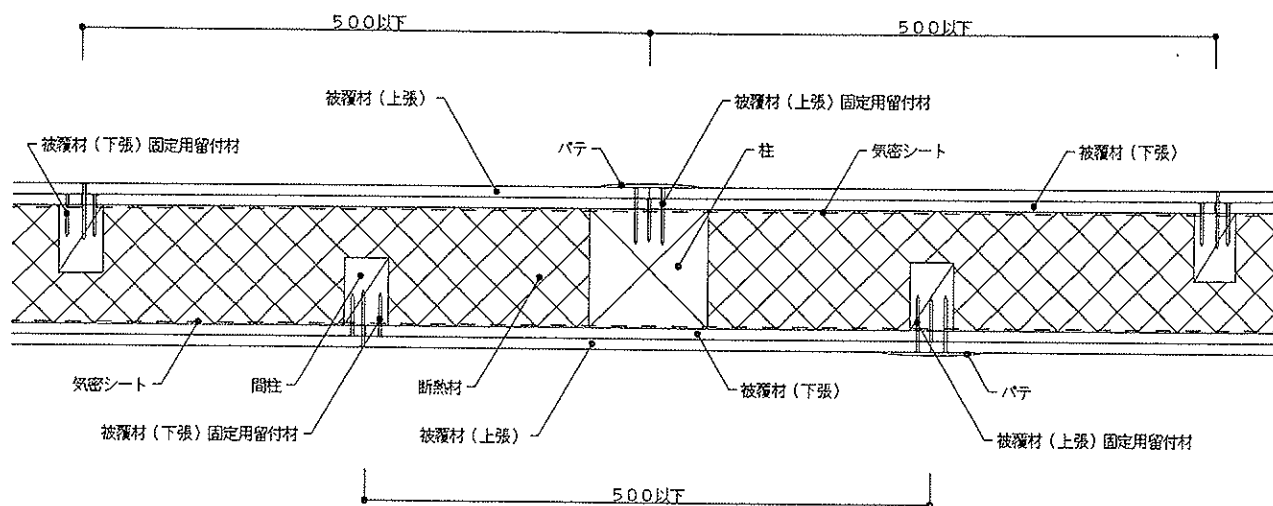
申請仕様の構造説明図を図1～図2に示す。

単位mm

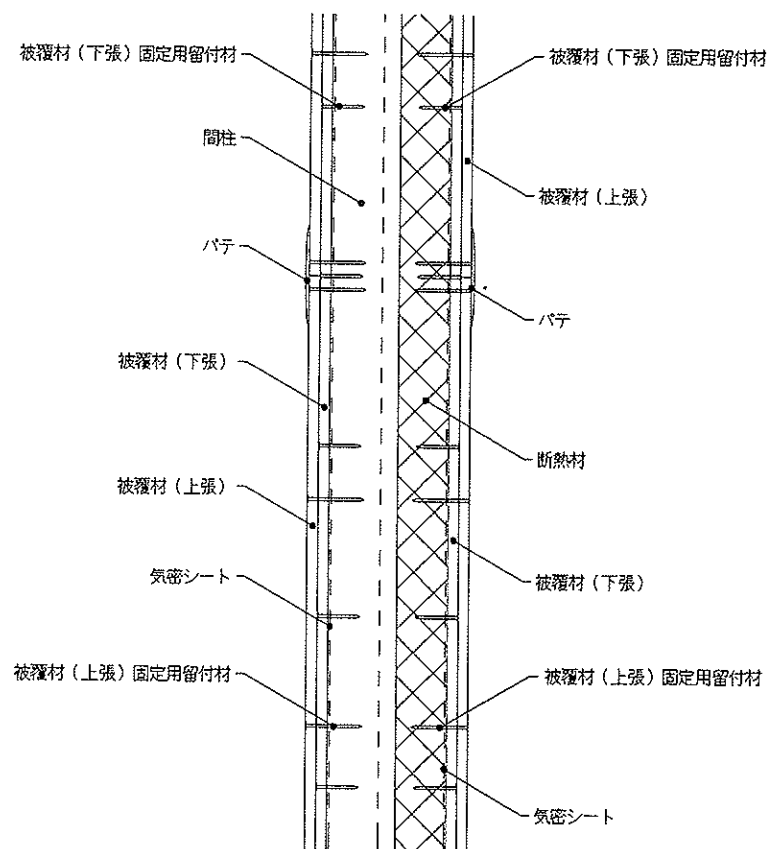


透視図

図1 構造説明図



水平断面図



鉛直断面図

図2 構造説明図

6. 施工方法：

施工図を図3に示す。

施工は以下の手順で行う。

(1) 躯体構造の施工状態確認

- ・柱、間柱の間隔（500mm以下）を確認する。

(2) 気密シートの張付

- ・気密シートの張付け位置は、両面張とし断熱材の充てん厚さ $105 \pm 11\text{mm}$ となる位置に配置し、柱及び間柱に幅9.6mm以上、足長10mm以上の工業用ステープルで張付ける。。
- ・気密シートは横張又は縦張とし、上下・左右の重ね代を100mm以上とする。
- ・張付けはできるだけたるみ、しわのないようにする。

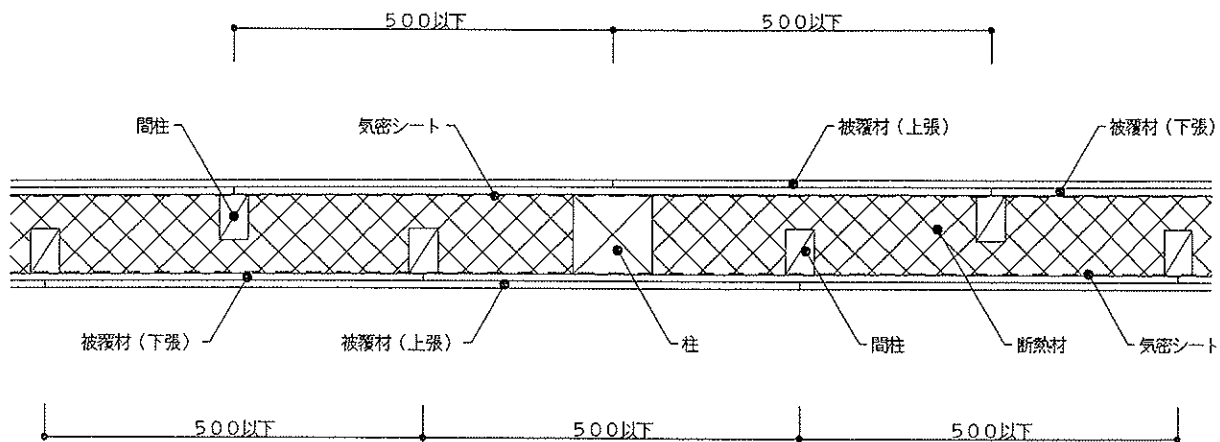
(3) 断熱材の充てん

- ・専用の施工機で、柱・間柱内に、充てん厚さ $105 \pm 11\text{mm}$ となるように隙間なく吹き込む。

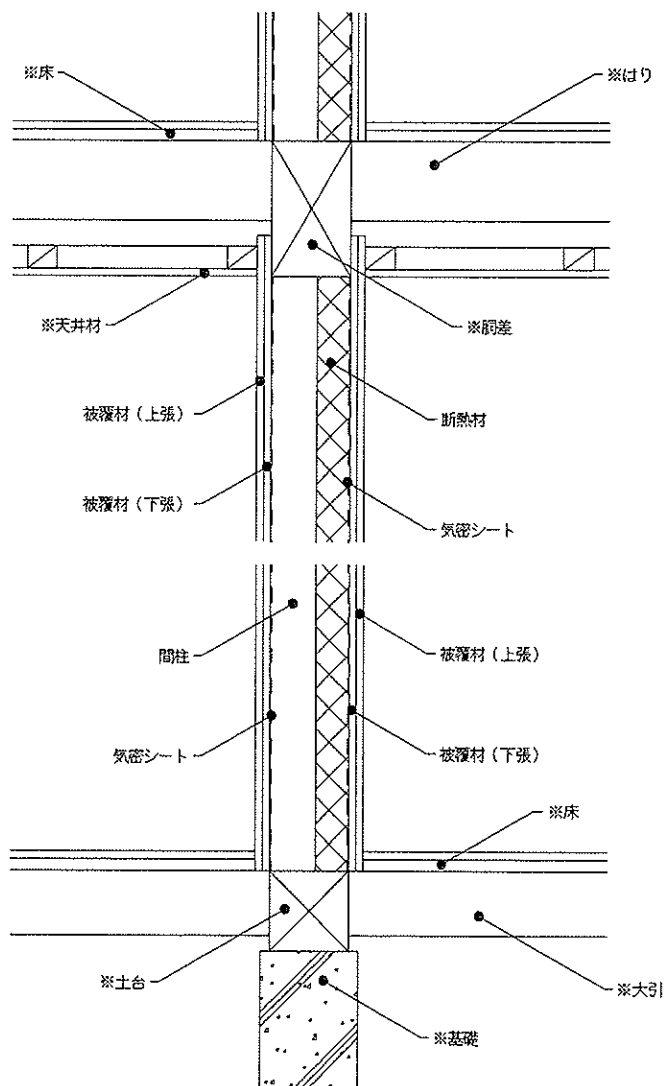
(4) 被覆材の取付

- ・被覆材の上張りとは下張りの目地は重ならないように配置する。
- ・被覆材は、被覆材固定用留付材を用いて柱、間柱に取付ける。
- ・目地部にはパテを施し、平滑に仕上げる。

単位mm



水平断面図



鉛直断面図

図3 施工図